

# やまて 会報

磯子山手町内会

令和6年  
6月2日  
第325号

## 行事・報告

### 一、福祉・防災活動

(1) 高齢者の見守りと小学生の下校時の見守りを兼ねて防犯パトロールを5月21日(火)の15時30分から実施しました。



6月は4日(火)18日(火)を予定しています。

(2) 「あいさつ・声かけ運動」第6回目の訪問を5月19日(日)10時から第三地区モデル区域(12組、14組、15組、29組)の組長さんとサポーターで実施しました。組長さん、組内にお住まいの方のご参加を頂き一緒に訪問した関係で、お互いの気心が知れて協力しあえる関係ができたとの事例の報告もありました。

次回の訪問は6月16日(日)10時からです、モデル区域の皆さんのご参加をお願いいたします。集合場所は、いっとき避難場所3Dです。

## 【意見箱】



会員の皆様から町内会運営に関してのご意見やご提案をお待ちしております。組長さん経由で地区長に文書でご提出ください。



(3) 福祉・防災委員会を5月25日(土)10時から開催しました。

① 私たちの周りでいつ起きるのかが判らないのが火災です。火災予防・火災への対処について磯子消防署の研修を受講することに決めました。内容については会報を通してお知らせしていきます。

② 第2地区の災害時の安否確認訓練詳細を打合せをしました。

③ 「あいさつ・声かけ運動」の現モデル区域と新モデル区域(第2地区1組、2組、3組、4組、5組、6組)の活動、展開について検討しました。

(4) 災害時要援護者、支援者登録について新規に登録を希望される方は、閲覧板に添付の用紙に記載して、封筒に入れ組長さんに提出してください。組長さんは次回の組長連絡会に持参してください。(すでに登録している方は、手続きする必要はございません)

### 二、敬老祝い品の贈呈について

今年も、9月16日(月)に敬老の日を迎えるにあたり、町内会から70歳以上の高齢者の皆様に心ばかりの品をお贈りし、敬老の意を表したいと思えます。

### ワンポイント! 防災情報

毎月1日を「災害時安否確認バンダナ掲げる日」と決めました。黄色いバンダナを玄関やベランダ、物干しなど外から見やすい場所に結んでください。災害に備え習慣にしましょう。

### 災害時安否確認バンダナ



災害時安否確認バンダナ 使用例



つきましては、各組長さんが戸別訪問をして該当者を調査します。町内会からのお祝い品の贈呈は、この名簿に基づいて準備をしますので該当される方は必ずお申し出ください。

### 三、ラジオ体操のお知らせ

今年も夏休みに朝のラジオ体操を予定しています。日程等が決まり次第、会報や掲示板にてお知らせいたします。毎年参加人数も増えております、朝早起きしてラジオ体操で体を動かし、気持ちいい1日のスタートをきりましょう!



### 四、6・7月の資源回収のスケジュール

◆6月の資源回収スケジュール  
6月6日(木)、6月20日(木)

◆7月の資源回収スケジュール  
7月4日(木)、7月18日(木)



「新聞紙・段ボール・折込チラシ・雑誌・雑紙古布(雨天中止)・牛乳パック・アルミ缶」を市のごみ収集場所に出してください。業者が収集します。

雨天時には古布は出さないうでください、回収いたしません。

資源回収奨励金は町内会運営上の貴重な財源になっております。皆様のご協力をお願いいたします。

ご協力により、令和6年4月の資源回収奨励金は34,143円になりました。

古紙、古布(雨天中止)、アルミ缶は町内会の廃品回収に出すようお願いいたします。

裏面につづく

# 磯子地区連合町内会報告

## 一、磯子警察署からの報告について

(1) 令和6年4月末の犯罪発生状況  
磯子区内の犯罪発生件数は、179件で、前年同期と比べ4件の増加となっています。  
特殊詐欺の被害件数は17件で、前年同期に比べ5件の増加となっています。



## 二、磯子消防署からの報告について

(1) 火災状況  
4月末までの磯子区内の火災発生件数は6件で、前年同期と比べ同数となっています。  
市内全体では、233件の火災が発生しており、前年同期に比べ42件の減少となっています。  
救急出場件数は、区内3、838件で、前年同期に比べ364件の増加となっています。  
市内全体では82、817件で、前年同期に比べ6、796件の増加となっています。



## 三、よこはま防災eパークのリニューアルについて

いつでも、どこでも、オンラインで身近に防災を学べる「よこはま防災eパーク」について、ウェブサイトのリニューアルを行い、令和6年4月16日（火）から利用を開始しました。  
★問合せ先：磯子消防署総務・予防課  
担当：岩永、山口、坂井

☎ (753) 0119 FAX (753) 0119  
E-mail: sy-isogo-sy@city.yokohama.jp

いつでもどこでも  
身近に防災を学ぼう



よこはま防災  
eパーク

こどもから大人まで個人の状況に応じて防災を学習できます！年齢や目的に合ったコースを選択して、いざという時に必要な知識を学びましょう。

## 四、遺産と相続と贈与のお話

くもしものときに備えて知って

おきたい税の基礎知識

講師 あすは税理士法人 税理士 深沢 智仁  
日時 令和6年6月17日（月）  
13時30分～15時30分（受付 13時）

場所 磯子公会堂講堂（磯子区総合庁舎内）  
参加費 無料 定員 400名

参加方法 事前のお申し込みは不要です。  
当日、直接会場にお越しください。

先着順です。

問合せ先 横浜市消費生活総合センター

「消費生活教室」担当

☎ (845) 5640 FAX (845) 7720



## 給湯器の無料点検に注意 不安をおおられ、契約してしまった!

「給湯器を無料で点検する」と突然訪れた事業者に点検を依頼した。事業者から「すぐに交換しないと危険だ!」と言われ、不安になり高額な給湯器への交換を契約してしまった。

点検を口実に訪問し、不安をおおり新たな製品を購入させる手口が多発しています。知らない事業者の突然の訪問には応じないようにしましょう。給湯器は、長期間の使用により重大な事故につながるおそれもあるため、点検や交換については、信頼できる事業者にご相談しましょう。

### ⚠️ トラブルを未然に防ぐポイント

- 突然の訪問点検には安易に応じない
- 交換が必要かメーカー等に相談する
- 複数の業者から見積りを取る



横浜市消費生活総合センター 相談事例など暮らしに役立つ情報満載!  
消費生活相談電話 045-845-6666 (平日 9:00~18:00 土日 9:00~16:45)

## 五、第9期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画 (よこはまポジティブエイジング計画)の策定について

### ◎事業の趣旨

令和6年度から始まる「第9期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画（よこはまポジティブエイジング計画）」を策定しました。多くの市民の皆様が本市の施策・事業を知ってもらえるよう、「計画概要版」「パンフレット」を、市役所、区役所、地域ケアプラザ、老人福祉センター、地区センター等で配布しています。また、市役所、区役所、駅、公共交通機関等にて、広報動画を放映しています。

### ◎よこはまポジティブエイジング計画の概要

本計画では、高齢者の皆様が歳を重ねても自分らしく暮らせるまちを目指して、  
○自分らしい暮らしの実現に向けて（情報発信や利便性向上）○いきいきと暮らせる地域づくりを目指して（介護予防・健康づくり、社会参加や生活支援の推進）○在宅生活を支えるサービスの充実と連携強化を目指して（介護サービスの充実や医療と介護の連携強化）○ニーズや状況に応じた施設・住まいを目指して（高齢者の施設や住まいの整備）○安心の介護を提供するために（介護人材の確保・定着や介護現場の業務改善）○安定した介護保険制度の運営に向けて（介護サービスの適正化・質の向上）○認知症施策の推進（認知症の人や家族への支援）など、様々な施策に取り組んでいます。

◎「計画概要版」「パンフレット」等については、市ウェブサイトで閲覧が可能です。

【横浜市ウェブサイト】

### ◎問合せ先

健康福祉局 高齢健康福祉課  
担当 郷原、武井、磯部  
☎ (671) 3412 FAX (550) 3613

